



九州大学同窓会連合会

ありあけ九大会通信

会長挨拶 大賀 茂功（昭和63年経済学部卒）



ありあけ九大会の皆さま、お元気にお過ごしでしょうか。今年は同窓会創立30周年を記念する年度であります。本会は平成9年9月26日に創立されました。有明地域をエリアとし学部を超えて組織される全学による地域同窓会であります。会員相互の親睦を基盤に地域づくりに貢献する理念を目的に連綿と継続されています。平成11年からは10月に総会を開催し、同18年から現在の11月開催となっています。大学総長も度々、総会に来訪され、20周年では久保千春総長より来賓の祝辞をいただきました。

ところで先月の10月1日より新しく大学総長が就任されました。昭和35年1月17日生の赤司浩一氏であります。前総長に続き医学部卒業の学歴で内科を専門に研究されています。

同時に九大同窓会連合会の会長に赤司総長が就任され、代表幹事には白谷正治氏へ交代しました。石橋前総長は顧問として連合会を支援していきます。

この30年の間に九大は大きく発展しています。平成15年に芸術工科大学と併合し、同17年に伊都キャンパスが開校。同23年に創立100周年を迎え、同30年に共創学部が設置され、令和になり国内最大級の規模を有する伊都キャンパスが完成しました。病院キャンパスをはじめ、筑紫、大橋、別府にキャンパスを有し、箱崎サテライトは歴史的建造物の中に資料館として活用されています。卒業生として誇らしく思うところであります。

ところで大牟田市に待望の美術館が完成します。私が社員を務めるNPO大牟田ありあけ文化芸術拠点233が運営していきます。館内に常設の大津英敏美術館を2階に配置し、大牟田文化連合会、大牟田美術協会をはじめ有明地域の文化芸術団体と連携しながらイベントを実施することで「見るだけの美術館」から「参加する美術館」として多様な文化芸術に触れる機会の場を提供します。カフェを併設していますから気軽に来場でき楽しんでいただけます。会員募集が始まりますのでどうぞ入会をお願いいたします。

ありあけ九大会の皆さまのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。そしてご自愛を。

令和9年度総会・講演会・懇親会は11月13日（土）開催予定です！

第29回定期総会等 開催報告

令和7年11月8日（土） 於：レストランだいふく（大牟田市有明町）

定期総会/懇親会

令和7年度の定期総会は前年に引き続き、レストランだいふくにお世話になりました。

総会では、決算、予算、役員改選など滞りなく承認されました。

御来賓として、九州大学理事・副学長 園田佳巨様、筑後地区九大会 浅川哲郎様にお越しいただき、園田様には「総会知で社会変革を牽引する大学の実現」をめざす九州大学の近況についてお話をさせていただきました。

懇親会では、新規会員の方々の自己紹介や当日開催されたゴルフ大会の表彰式、毎年恒例となったミニコンサートが開催され、参加者の親睦を深める機会となりました。



講演会

講師：金子 一昭 公認会計士

演題：監査の歴史と未来

講演会は、EY 新日本有限責任監査法人で公認会計士として活躍され、ありあけ九大会では監査を務めていただいている金子一昭氏に、「監査の歴史と未来」についてお話をさせていただきました。

不正会計が発生するたびに監査の役割や基準が見直されてきたが、不正は続きいたちごっこを繰り返しているような状態であること、近年はAI（人工知能）の導入により監査の自動化も進んできたが、テクノロジーを悪用した新たな不正も登場していることなど、分かりやすく説明していただきました。

講演の後には、蓮尾勇次副会長が謝辞を行いました。

なお、講演会については後日、有明新報にも掲載していただきました。



＜ありあけ九大会事務局＞ 電話 090-8225-1898 Eメール yamada@kyudai.jp
〒836-0844 福岡県大牟田市浄真町85-503 山田元樹